



# “共育・協創”

豊田小だより

令和5年5月31日 No.4

## 豊田っ子の姿を発信！

20日(土)、長井市の伝統行事の1つとして平成2年(1990年)から開催されてきた“ながい黒獅子まつり”において、見事な踊りで多くの観衆を魅了した豊田っ子でした。参加が正式に決まってからのこの1ヶ月は互いに教えあい、確認しながら練習を積み重ねてきました。本番数日前や当日には新聞社やTUY(TV放送局)の取材もあり、参加児童のモチベーションも一気に高まりました。本校の宝でもあるこの獅子踊りをこれからも守り続けていきたいとあらためて感じました。



## 県庁所在地を訪れて

4年生の山形見学を快晴の16日(火)に行い、山形県庁、県警察本部、産業科学館(霞城セントラル内)を訪れてきました。県庁では県の防災の取組み等について学んだり、県の議場や市内を一望できる展望室に入ったりすることができました。県警では通信指令課や交通管理センターや展示している白バイ等を見学できました。



## 税金って何のためにあるの？

18日(木)に6学年で実施した“租税教室”で、私たちの生活に大きく関わっている税金について学ぶことができました。長井法人会の方々より税金があることで道路や橋の整備につながることや、万が一の救急車や消防自動車等の出動などで命が助かっていることなどを分かりやすく教えていただきました。



※お子様の成長段階に応じて、私たちの暮らしに密接な税金の話題に触れていただければ、と思います。

## 仲間 & 自然との時間を共有

5年生にとって大きな行事になる宿泊体験学習を24日(水)～25日(木)に飯豊少年自然の家で行いました。普段から慣れ親しんでいるTVやSNS等の日常生活から離れ、自然のなかで仲間と一緒に過ごす貴重な時間でした。炊飯やキキヤンドルサービス、班ごとに就寝などなど、よき思い出になりました。



※様々な経験をとおり、子どもたちは心身ともに大きく強くなります。時には(見守りながら)子どもに任せる勇気を持ちたいものです。

## 私たちの大切な自然を守るため



ボランティア委員会が中心となり、昇降口で“緑の羽根募金”を約1週間行い、多くのご家庭からご理解とご協力をいただきました。国内の森林整備の他、森林環境教育、震災で被災した方々への支援の他、海外の緑化支援等にも使われており、SDGsの達成への貢献を目指しています。何気なく見たり触れたりしている周囲の自然をこれからの次代につないでいきたいものです。ご協力ありがとうございました。

## はだしのゲン

金鐘寺さんのご厚意により、図書室に『はだしのゲン』が新刊として入りました。原爆や戦争の悲惨さを通して平和の大切さを訴える素晴らしい本だと思います。近年、時代の流れや内容描写などから図書館に置いていない学校もあるようです。戦争によって家族や仲間の大事な命やこころ、さらに子どもたちの学びの場を奪い去ってしまう世の中にならないことを日々願っています。



※ぜひ、日本も含めた世界の平和について、ご家庭でも話題にする機会を設けてください。

黒獅子まつり参加、多くの方々に支えていただきました。心から御礼申し上げます。

